

各位

上場会社名 株式会社 ニチリョク
代表者 代表取締役社長 寺村 久義
(コード番号 7578)
問合せ先責任者 常務取締役兼常務執行役員 矢田 欣也
(TEL 03-3396-3052)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,700	50	0	0	0.00
今回修正予想(B)	1,464	△102	△138	△96	△7.41
増減額(B-A)	△236	△152	△138	△96	
増減率(%)	△20.9	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	1,850	△119	△159	△120	△9.11

修正の理由

当第2四半期累計期間の景気動向は、本年3月に発生した東日本大震災により大きな打撃を被り、また原発事故による電力供給問題や風評被害なども加わり、景況感の改善には至らず、個人消費も依然として低調に推移しております。当社の属する供養産業におきましても、死亡者が年々増加しているにもかかわらず、顧客の供養に対する考え方は、墓地・墓石および葬儀などの供養にかかる費用を抑える傾向が強まっており、厳しい状況にあります。

当社におきましては、比較的高価格となる屋外墓地の買い控えに対応し、一つのお墓に多数のお骨を納める共有墓の募集をすすめました。又葬儀事業では、地味化傾向が一層強まる中、従来の葬儀社主導の葬儀施行の形態を改革するため、ラステル久保山を中核として、葬家自らの考えを反映させた葬儀として、家族葬・直葬の受注に注力いたしました。

しかしながら、墓地・墓石事業につきましては、当社の主要顧客である比較的高齢の方々が、震災を危惧されたことによる霊園訪問の減少や、小規模区画墓地購入傾向が一層強まったこと及び葬儀の地味化による施行単価の下落の影響などにより、売上高は当初予想を下回る結果となりました。利益面につきましても、販売管理費の削減に努めたものの、売上高未達により当初予想を下回り損失計上の見通しとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、震災不安が沈静化したことや本年8月下旬に小規模区画を備えた新規霊園の開園もあり、顧客の霊園訪問が期待できること、加えて当社愛彩花生花葬、ラステル葬(家族葬・直葬)と葬儀のラインアップが充実してこともあり、売上の増加による業績の回復を見込んでおりますため、平成23年5月13日に公表した数値は修正しておりません。

その他

第2四半期決算発表(日本基準・非連結)は11月11日を予定しております。

(注)業績予想につきましては、発表日現在における入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、これらの数値と異なる可能性があります。

以上